

- 問1 飛鳥時代、推古天皇の摂政であった聖徳太子が、天皇を中心とする国づくりを進めるために制定した、役人が守るべき道徳的な心得を何といいますか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|-----------|----------|----------|
| 1. 十七条の憲法 | 2. 公事方御定書 | 3. 御成敗式目 | 4. 武家諸法度 |
|-----------|-----------|----------|----------|
- 問2 聖徳太子が定めた十七条の憲法において、「天皇の命令を承った際には、必ず慎んでこれに従わなければならない」という趣旨の一節が記された主な理由として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| 1. 役人の心得を説くことで、天皇を中心とする政治体制を整えるため | 2. 大名の私的な婚姻を禁止し、幕府の統制を強めるため | 3. 武士同士の領地争いを裁くための公平な基準を設けるため | 4. 都市の工商業者に特権を与え、外国との貿易を盛んにするため |
|-----------------------------------|-----------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
- 問3 飛鳥時代の天武天皇の時代にあたる7世紀後半につくられたことが判明し、708年に発行された和同開珎よりも古い、現時点で日本最古とされる銅銭の名称を次の中から選びなさい。 (2018年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 寛永通宝 | 2. 永楽通宝 | 3. 和同開珎 | 4. 富本銭 |
|---------|---------|---------|--------|
- 問4 聖徳太子（厩戸皇子）が冠位十二階を定めた背景には、どのような意図があったと考えられますか。当時の政治状況を踏まえた説明を選びなさい。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 特定の有力な氏族が政治を動かす仕組みから、天皇を中心とする役人による組織的な政治へ転換するため。 | 2. 家柄の良い豪族をより厚遇することで、天皇に対する忠誠心を高め、国内の反乱を抑えるため。 | 3. 武士の台頭に対抗するため、公家の中で才能ある若手を抜擢し、軍事力を強化するため。 | 4. 中国の唐から伝わった最新の法典に基づき、全国に一律の税制と身分制度を導入するため。 |
|---|--|---|--|
- 問5 7世紀初め、聖徳太子が中国の隋に小野妹子らを派遣した外交政策の目的と、その内容を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 中国と対等な立場での外交を目指し、大陸の進んだ制度や文化を取り入れて天皇中心の国づくりに役立てるため。 | 2. 隋の皇帝から日本国王としての称号を得ることで、朝鮮半島での軍事的な優位性を確立するため。 | 3. 日本が中国の属国であることを認め、毎年の朝貢を約束することで日本国内の反乱を抑えるため。 | 4. 蘇我氏が大陸との貿易を独占し、天皇を凌ぐ経済力を背景に権力を掌握するための私的な使節とするため |
|--|---|---|--|
- 問6 朝鮮半島西岸の百濟旧領に近い位置で行われた白村江の戦いにおいて、唐・新羅の連合軍に敗れた日本は、大陸からの侵攻を恐れて国内の防衛体制を急いで整えました。このとき、九州の防衛拠点である大宰府を保護するために築かれた、大規模な土塁の名称を答えなさい。 (2025年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|--------|--------|
| 1. 水城 | 2. 山城 | 3. 大野城 | 4. 多賀城 |
|-------|-------|--------|--------|
- 問7 飛鳥時代に建立された豪族寺院について、その特徴を正しく述べたものはどれですか。 (2021年 鳥根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 国ごとに国分寺と対になる形で設置され、女性の僧侶が修行する場所として建てた。 | 2. 聖徳太子による仏教振興を背景に、豪族たちが勢力の大きさをアピールするために建てた。 | 3. 平安貴族が浄土への憧れから、寝殿造の様式を取り入れた華麗な庭園とともに建てた。 | 4. 遣唐使によってもたらされた最新の禅宗を広めるため、幕府の全面的な支援を受けて建てた。 |
|---|--|--|---|
- 問8 1世紀から7世紀初めにかけて、古代の日本（倭）が中国の各王朝と行った外交について、出来事が起きた時期が古いものから順に正しく並んでいるものはどれか。 (2016年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 小野妹子が遣隋使として派遣される → 奴国の王が後漢から金印を授かる → 卑弥呼が魏から金印を授かる | 2. 卑弥呼が魏から金印を授かる → 奴国の王が後漢から金印を授かる → 小野妹子が遣隋使として派遣される | 3. 奴国の王が後漢から金印を授かる → 小野妹子が遣隋使として派遣される → 卑弥呼が魏から金印を授かる | 4. 奴国の王が後漢から金印を授かる → 卑弥呼が魏から金印を授かる → 小野妹子が遣隋使として派遣される |
|---|---|---|---|
- 問9 大分県などの九州地方の歴史を記した年表において、倭国（日本）の軍勢が朝鮮半島へ出兵し、唐・新羅の連合軍に敗れた「白村江の戦い（663年）」が含まれる区分として、適切な世紀を選びなさい。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 8世紀 | 2. 7世紀 | 3. 9世紀 | 4. 6世紀 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問10 7世紀中ごろ、中大兄皇子と中臣鎌足が蘇我氏を倒して始めた政治改革（大化の改新）ののち、即位して天智天皇となった彼の事績について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 天武天皇のあとを継ぎ、律令国家の完成を目指して平城京に都を移し、和同開珎などの貨幣を鑄造させた。 | 2. 唐や新羅による侵攻に備えて、西日本の要所に山城を築き、内陸の大津宮に都を移したほか、日本初の全国的な戸籍を作成した。 | 3. 壬申の乱で大友皇子を破って即位し、強力な権力を持って飛鳥浄御原宮で新しい政治の仕組みを整えた。 | 4. 聖徳太子の摂政として冠位十二階や十七条の憲法を制定し、仏教を厚く保護して法隆寺などの寺院を建立した。 |
|---|---|--|---|
- 問11 7世紀後半、律令に基づく中央集権的な国家体制を整える過程で鑄造された、わが国最初の銅銭として正しい名称を選択肢から選びなさい。 (2019年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|---------|---------|
| 1. 和同開珎 | 2. 富本銭 | 3. 無文銀銭 | 4. 寛永通宝 |
|---------|--------|---------|---------|
- 問12 天智天皇の時代、香川県の屋島などの各地に防衛拠点となる山城（朝鮮式山城）が築かれるとともに、全国規模の戸籍が作成されました。これらの政策が共通して目的としていた当時の背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 和同開珎などの貨幣を全国に流通させるため、人々の経済活動を正確に把握しようとした。 | 2. 平城京への遷都を円滑に進めるため、各地の有力な豪族を地方官として再編しようとした。 | 3. 白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗北したため、国内の防衛体制と動員能力を強化しようとした。 | 4. 大宝律令を完成させるため、仏教の力を利用して国を治める国家鎮護の思想を広めようとした。 |
|--|--|--|--|
- 問13 万葉集の中に「大王（天皇）は神でいらっしゃるの、水鳥の集まる湿地を立派な都になさった」という趣旨の歌で称えられた天皇について、その統治の背景として最も適切な説明はどれか。 (2022年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 大化の改新を断行し、蘇我氏を打倒することで、地方の豪族が支配していた土地と民を直接統治する仕組みを作った。 | 2. 仏教による国づくりを目指し、全国に国分寺や国分尼寺を建立して、東大寺に大仏を造立した。 | 3. 壬申の乱に勝利したことで絶大な権力を握り、天皇を神格化して官僚制の整備や律令の編纂を進めた。 | 4. 冠位十二階を制定することで、家柄にとらわれず才能のある人物を役人として登用する制度を整えた。 |
|--|--|---|---|